

ASSトレーラー 日常のメンテナンス

1. 注意事項
2. 運行終了後の高圧洗浄
3. 摩擦部へのグリスアップ
4. 油圧系統、接続ナットの締め付け確認
5. スライドウォールのガタつき調整
6. クラマロワイヤーの調整
7. 油圧ホースへの擦り傷等の有無確認

1. 注意事項

1. 作業開始時・駐停車時には必ず車輪止めをする。
2. 高所での作業時は安全帯等、高所作業安全守則を厳守する。
3. 後部ドアを開閉するときは、必ず人がいないことを確認する。
4. 操作用リモコンは、誤操作による事故等を防止するため、ポケット等には入れずに、ハンドストラップなどを利用し落下防止をする。
5. トレーラー内の作業は、グリス等が床に塗布している為スリップ等で開口部へ落下しないよう厳重注意する。

2.運行終了後の高圧洗浄



高圧洗浄では、表面の視認できる箇所以外に、可動部内側及び隙間に詰まった砂利も極力除去する。

ポイント1

移動式ステージ脇隙間の砂利、砂、泥等を徹底して除去、洗浄する。

ポイント2

移動式ステージの爪をバールなどを使い広げてステージ下の砂等を除去、洗浄する。



:爪のスプリングは強力なので指等を挟まれないよう十分に注意すること。



3.摺動部へのグリスアップ

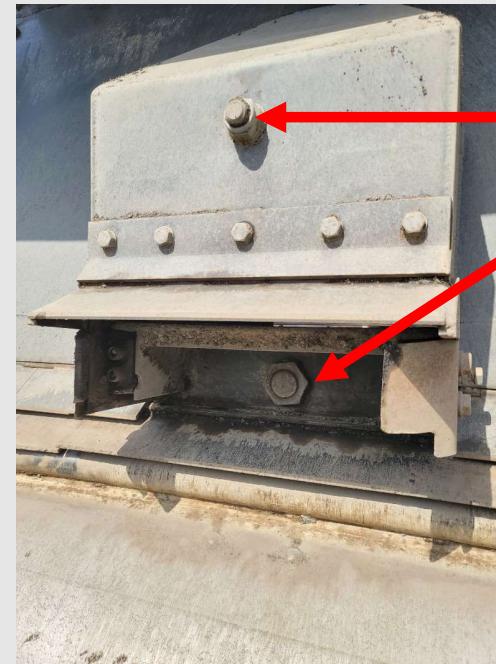
まんべんなく、
厚く塗布するのではなく、
こまめに薄く。

グリースガン使用



4. 油圧系統接続ナット及び シリンダー取付ボルトの締め付け確認

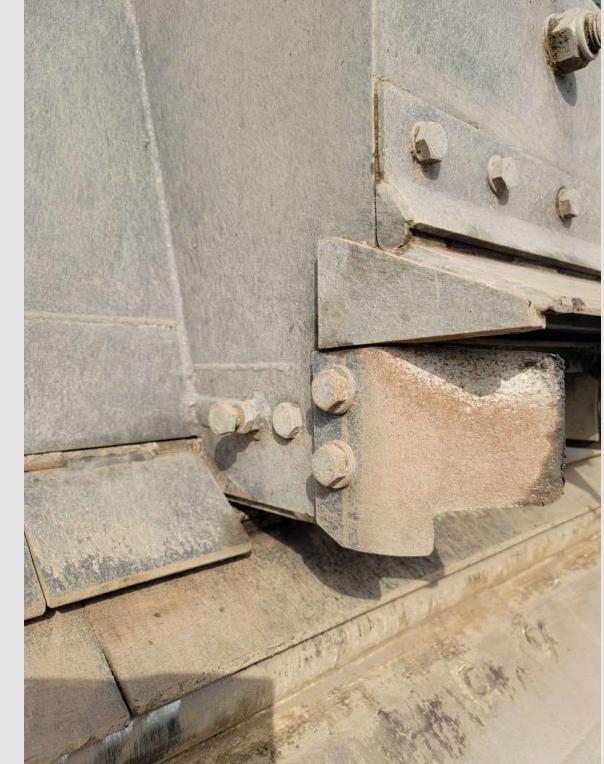
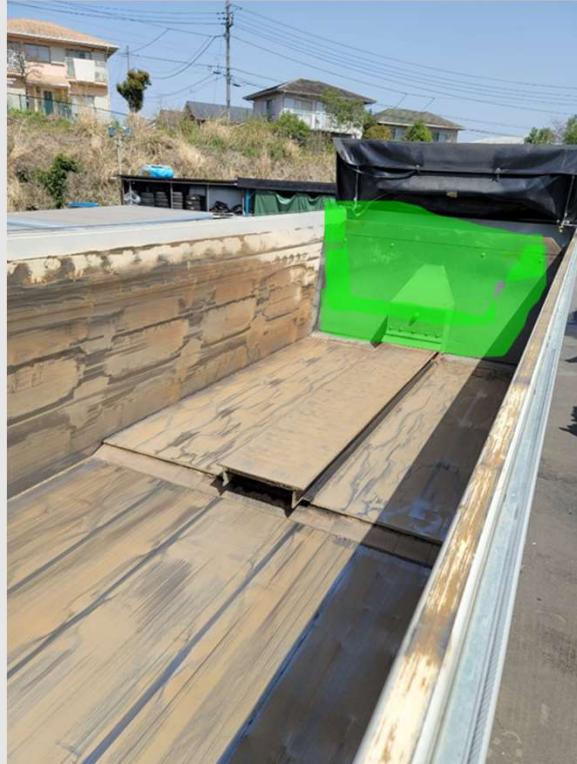
各ナット類は、通常使用においても緩みが発生する為、定期的に増し締めを行う。



シリンダー取付ボルトの締付トルクは
600 [N·m]です。

5.スライドウォールのガタつき調整 1/2

- ①:スライドウォール
- ②:太枠(黄)を緩め細枠(赤)を調整できる位緩める。
- ③:爪を外してから②と同じ作業を行う。

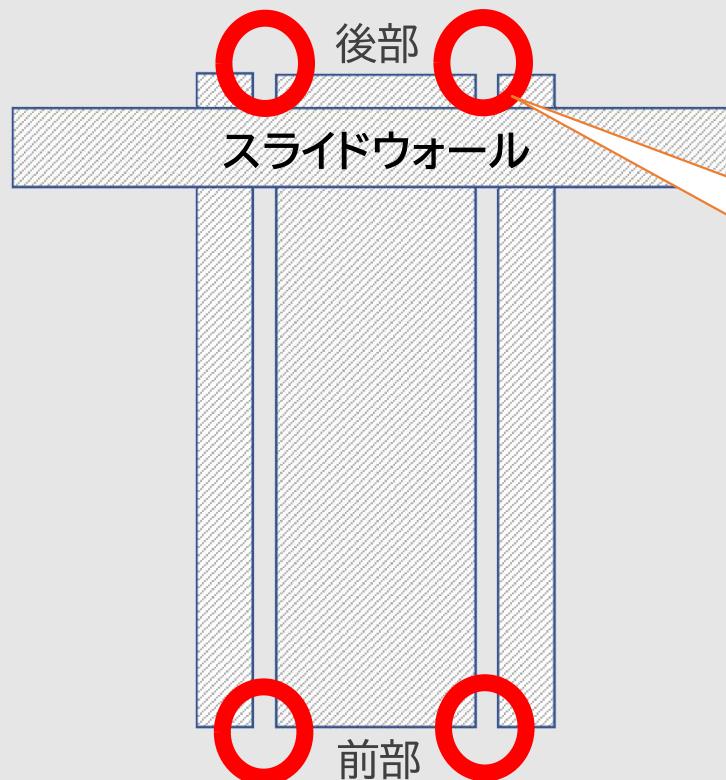


5. スライドウォールのガタつき調整 2/2

①: 隙間確認。



②: 左右の隙間を前後部
同じくらいにする。



③: 緩めたボルトを
締める。

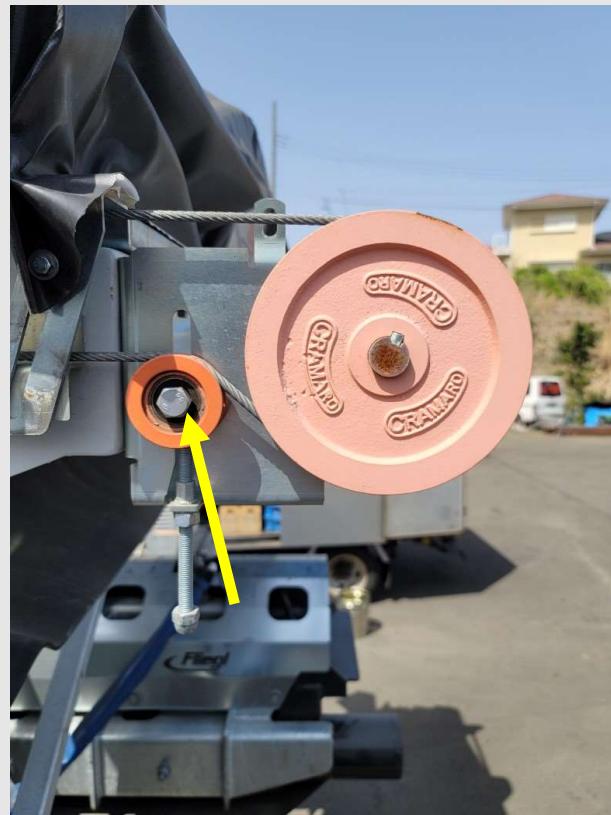
ポイント
締めすぎると作動が悪くなる。

6. クラマロワイヤーの調整

①: 滑車のボルトを緩めてから張りの調整を行う。



②: ①同様に滑車のボルトを緩めてから調整、①で調整出来たら②の調整は省略可。



③: ベストなワイヤの張り。



7.油圧ホースへの擦り傷等の有無確認

下記のような状態になる前に日々点検を行い、傷の早期発見をすること。

